

【伝えたい】私の街の 西東京市

産業ニュース

匠NAVI



オーダーメイド車椅子を 個々の状況に合わせて提供



私のこだわり ものづくり

日本ウイール・チェア株式会社

ごとう かずあき
後藤 和章 取締役社長

昭和44年西東京市生まれ
平成28年に社長就任

◆住所:西東京市芝久保町2-22-31
◆電話:042-463-1511

日本ウイール・チェア 検索

「お客さまに、いかに元気に幸せになってもらえるかを徹底して追求しています」と語る後藤社長

車椅子使用者の元気と笑顔を徹底して追求

福島市、千葉市、川崎市、大阪市、北九州市に支店を持つ日本ウイール・チェア株式会社(後藤和章社長)は、姿勢保持が難しい重度障害者の移動を助

けるオーダーメイドの車椅子の販売で国内トップクラスのシェアを誇る。
同社は「車椅子も義肢・装具と同様に使用者の体型や障害の状況に合わせてオーダーメイドであるべき」との考えに基づいて昭和41年に練馬区で設立。2年後、旧田無市(現西東京市)に移転し、オーダーメイドの車椅子を製作販売してきた。平成12年に介護保険制度がスタートし、高齢者の車椅子利用の主流がレンタルになってからは、販売やメンテナンスをメインにしている。

製作依頼を受けると自宅や病院などに出向き、医師やセラピスト等を交えて、どのような車椅子を作るか方針を決める。使用者の身体状況や生活環境、要望等を確認しながら車椅子のフレーム、クッション類、必要部品等を選定する。体の型を取る採型を行う場合もある。車椅子ができるまで仮合わせを行い、クッションやパットなどを調整。試し乗りをしてもらい、最終チェックを行って納品となる。

「利用される方のお体の状態によって、車輪の位置やリクライニングの角度を変えるなど、個々の方にとって、もっとも使いやすい車椅子を提供しています」と後藤社長は話す。

同社では車椅子のほかにも福祉機器・用品全般を販売。福祉用具

のレンタルから住宅改修まで手掛け、障害のある方の生活を的確にサポートする事業を幅広く展開している。

後藤社長は大手車椅子メーカーで働いた後、25歳で入社。30代半ばに子供用車椅子のシートを作る会社で3年間修業した。その後、同社に戻ってシーティング課を新設。同課では、カーシート「Gift」や子供用車椅子「Rock」などオリジナル製品を製作販売している。

「家に閉じこもっていた方に外に出ていただきたい。外出が楽しくなるよう明るい色のクッションやキャラクターの絵がついたスポークカバーをそろえるなど工夫しています。お客さまに笑顔になっていただけることが一番の喜びです」と後藤社長。

西東京市内のサッカーチームに所属している後藤社長は、障害のある方がプレイするソフトボール用の車椅子の開発に関わるなど、車椅子スポーツの普及にも力を入れる。

一方、福祉の仕事はボランティア的要素が多く、待遇面に課題があるという現実も。後藤社長は「もっと魅力ある仕事にして、優秀な若い社員が集まる業界にしていきたい」と奮闘する。



西東京市芝久保町の本社内にあるショールーム



使用者の体にフィットするよう、クッションを削って微調整している

西東京市産業振興課 INFORMATION

西東京市一店逸品事業
逸品めぐり モバイルラリー開催
期間:平成29年1月15日~2月13日

携帯電話とスマートフォンを利用した新しいスタンプラリーを開催します。参加店舗で対象商品を購入して、専用のQRコードを読み取りスタンプをゲット。集めたスタンプ数に応じて商品をプレゼントします。

★ 詳細、参加方法は一店逸品ホームページをご覧ください。



西東京市の一店逸品 検索

西東京市産業ニュース 匠ナビ

西東京市の注目の企業・事業所のホットな情報をお届けする本誌は、年4回(4月・7月・10月・1月)発行しています。市内企業・事業所へのマッチング、商談などのご相談は、西東京市産業振興課までお問合せください。

産業振興課・商工係 ☎042-438-4041

